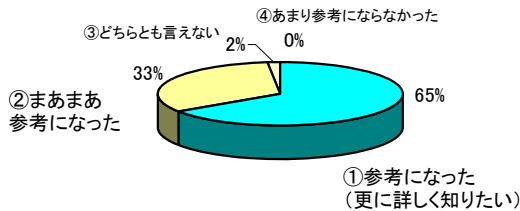


# 平成21年度新潟県小水力発電取組検討研修会 参加者アンケート

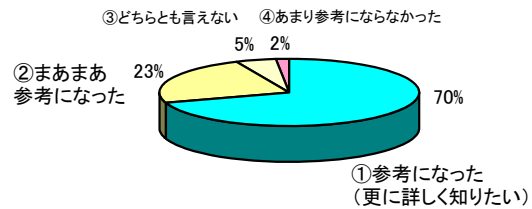
参加者110人のうち、66人から回答(回収率60%)

## 1. 研修会(講演)の感想

『小水力発電の導入検討と最新事情』



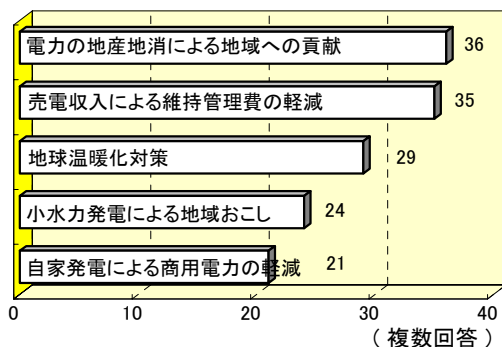
『マイクロ水力発電の普及と設備運営への提案』



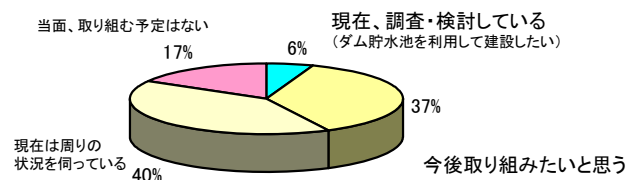
○いずれも回答者のほぼ全員が「参考になった」と回答し、うち7割が「更に詳しく知りたい」と回答

## 2. 小水力発電への期待と取組の意向

期待するもの



取組の意向



<その他の期待意見>

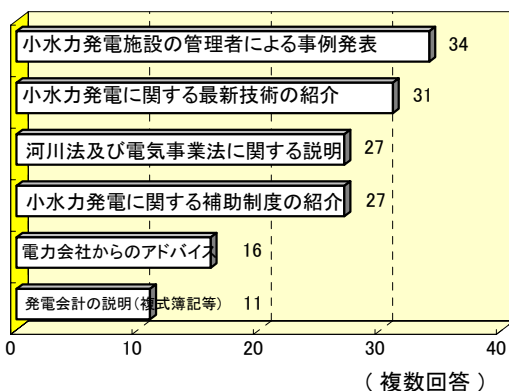
- エネルギーを有効に利用する。
- 地域の活性化
- 土地改良区で、農家組合員の経費負担の軽減をしたい。

### ◆小水力発電への意見・要望◆

- 推進には発電収益の用途緩和が必要。土地改良施設の電力費低減だけでなく、維持管理費や発電従事者以外への充当など。
- 今回は主に農業用水路での例であったが、下水道施設での利用例があれば学ぶ機会を作っていたらと思う。
- 実際に建設された小水力発電所の建設コスト、運用コストを実例をあげて提示、説明してほしい。
- 私共は下水道施設を持っているが、今ある施設を有効利用できればと思います。アクアミュー大変興味があります。
- 土改、地域の維持管理、活性化に寄与できる可能性があります。もっと法律も含めて勉強したい。

- 小水力発電に期待している主なものは“電力版の地産地消”と“売電収入”
- 回答者の約4割が小水力発電導入に取組の意向があり、4割は関心を持っている

## 3. 今後の研修会等への要望



### ◆研修会への意見・感想◆

- 定期的(年1回程度)にお願いしたい。
- ぼんやりとしたイメージしかなかったが、今日の研修で実際の利用例を紹介してもらったので参考になった。
- 研修会参加者は、土地改良区、農業関係者、上下水道事業者だけでなく、自治体のトップや管理職クラスにも啓蒙する必要があるのではないか。

<その他の意見・要望>

- 実際に実施した土改の事例発表
- 経済性の検討(評価)の具体事例について
- 計画、工事、手続き方法について
- 新潟県に合った小水力発電について

○今後の研修会テーマへの要望は「発電施設の取組事例」と「最新技術の情報提供」